



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 NOK株式会社

上場取引所 東

コード番号 7240 URL <http://www.nok.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役 社長

(氏名) 鶴 正登

問合せ先責任者 (役職名) 企画部 部長

(氏名) 鎌田 隆

TEL 03-3434-1736

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	433,331	8.9	20,534	9.7	29,583	26.5	16,906	27.1
25年3月期第3四半期	397,800	6.8	18,720	△19.6	23,385	△8.2	13,300	4.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 49,563百万円 (158.5%) 25年3月期第3四半期 19,172百万円 (1,501.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	98.05	—
25年3月期第3四半期	77.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	634,814	366,034	52.9
25年3月期	601,958	320,217	48.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 335,838百万円 25年3月期 293,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	593,600	9.8	32,100	21.0	43,400	23.3	24,000	8.0	139.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	173,138,537 株	25年3月期	173,138,537 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	574,502 株	25年3月期	815,921 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	172,420,105 株	25年3月期3Q	172,092,178 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P. 2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策等を背景に輸出が持ち直し、また生産が増加基調をたどる等、緩やかな回復基調で推移しました。

自動車業界は、国内ではエコカー補助金終了の影響があったものの、新車投入効果等により需要は回復しました。海外では自動車購入補助制度が終了したタイで需要が減少したものの、中国および米国等で需要が増加しました。

電子機器業界は、スマートフォンやタブレット端末の普及により、デジタルカメラやハードディスクドライブの需要は低調に推移しました。

事務機業界は、プリンター・複写機ともカラー機を中心に国内および欧州、米国等で買い替えにより需要が回復し、堅調に推移しました。

このような環境の中、当社のセグメント別の業績は以下のとおりです。

シール事業におきましては、自動車向けについては、国内および中国等海外での自動車生産が堅調だったため、販売は増加しました。一般産業機械向けについては、国内および中国での需要増加により生産が上向いたことから、販売は増加しました。

その結果、売上高は2,120億9千5百万円（前年同期比9.0%の増収）となりました。新興国における人件費・経費等の増加があったものの増収により営業利益は208億3千5百万円（前年同期比26.0%の増益）となりました。

電子機器部品事業におきましては、デジタルカメラやハードディスクドライブ向けの販売は低調でしたが、スマートフォン向けの新規需要や為替の影響等により販売額は増加しました。

その結果、売上高は1,911億2千6百万円（前年同期比10.2%の増収）となりました。生産量の減少および為替の影響により営業損失は24億1千2百万円（前年同期は13億6千9百万円の営業利益）となりました。

ロール事業におきましては、プリンター・複写機向け製品および高耐久化による複写機向け補修部品等の受注減の影響もありましたが、為替の影響により販売額は増加しました。

その結果、売上高は214億5千1百万円（前年同期比3.2%の増収）となりました。事業構造改革の実施による人件費・経費の抑制および為替の影響等により営業利益は14億6千1百万円（前年同期比413.4%の増益）となりました。

特殊潤滑剤等のその他事業におきましては、売上高は86億5千8百万円（前年同期比3.9%の減収）となりました。販売品目構成の良化により営業利益は6億1千5百万円（前年同期比20.5%の増益）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は4,333億3千1百万円（前年同期比8.9%の増収）、営業利益は205億3千4百万円（前年同期比9.7%の増益）、経常利益は295億8千3百万円（前年同期比26.5%の増益）、四半期純利益は169億6百万円（前年同期比27.1%の増益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、6,348億1千4百万円となり、前連結会計年度末対比で328億5千6百万円の増加となりました。これは主に、円安の進行に伴い在外子会社の諸資産が増加したこと、および株価の上昇に伴い投資有価証券勘定の時価評価額が増加したことによるものです。

負債合計は、2,687億8千万円となり、前連結会計年度末対比で129億6千万円の減少となりました。これは主に短期借入金と長期借入金の返済によるものです。

純資産は、為替相場の変動に伴う為替換算調整勘定の増加、および四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末対比で458億1千6百万円増の3,660億3千4百万円となり、自己資本比率は52.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、為替の影響により、売上高および営業利益を前回予想値より上方修正しております。また、売上高・営業利益の増加および為替差益の増加等の理由から、経常利益および当期純利益を前回予想値より上方修正しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、一部の連結子会社は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	65,342	57,037
受取手形及び売掛金	163,807	159,694
たな卸資産	64,525	64,834
その他	16,526	16,793
貸倒引当金	△751	△660
流動資産合計	309,451	297,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	66,438	77,403
機械装置及び運搬具（純額）	70,347	76,563
その他（純額）	43,682	40,827
有形固定資産合計	180,469	194,794
無形固定資産		
のれん	73	48
その他	1,403	1,488
無形固定資産合計	1,477	1,536
投資その他の資産		
投資有価証券	85,144	111,463
その他	25,705	29,572
貸倒引当金	△289	△252
投資その他の資産合計	110,560	140,783
固定資産合計	292,507	337,115
資産合計	601,958	634,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,251	58,547
短期借入金	81,541	75,581
未払法人税等	3,605	3,949
賞与引当金	8,150	5,221
事業構造改善引当金	1,503	1,329
その他	45,930	44,192
流動負債合計	201,982	188,821
固定負債		
長期借入金	29,304	21,908
退職給付引当金	43,362	43,974
その他	7,091	14,076
固定負債合計	79,758	79,959
負債合計	281,740	268,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,335	23,335
資本剰余金	22,450	22,450
利益剰余金	239,637	253,095
自己株式	△997	△690
株主資本合計	284,425	298,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,865	34,791
為替換算調整勘定	△13,832	2,855
その他の包括利益累計額合計	9,032	37,647
少数株主持分	26,758	30,195
純資産合計	320,217	366,034
負債純資産合計	601,958	634,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	397,800	433,331
売上原価	331,459	359,678
売上総利益	66,341	73,653
販売費及び一般管理費	47,620	53,118
営業利益	18,720	20,534
営業外収益		
受取配当金	871	1,183
持分法による投資利益	2,254	3,443
為替差益	1,472	5,003
その他	2,512	2,304
営業外収益合計	7,110	11,934
営業外費用		
支払利息	2,060	2,220
その他	385	666
営業外費用合計	2,446	2,886
経常利益	23,385	29,583
特別利益		
固定資産売却益	192	326
受取保険金	2,126	944
その他	130	138
特別利益合計	2,448	1,409
特別損失		
固定資産除却損	460	698
投資有価証券評価損	318	—
事業整理損	751	—
その他	392	135
特別損失合計	1,922	834
税金等調整前四半期純利益	23,911	30,158
法人税等	8,756	11,492
少数株主損益調整前四半期純利益	15,154	18,665
少数株主利益	1,854	1,759
四半期純利益	13,300	16,906

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	15,154	18,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	737	11,887
為替換算調整勘定	2,164	15,881
持分法適用会社に対する持分相当額	1,115	3,127
その他の包括利益合計	4,018	30,897
四半期包括利益	19,172	49,563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,133	45,520
少数株主に係る四半期包括利益	2,038	4,042

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	シール事業	電子機器 部品事業	ロール事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	194,541	173,465	20,787	9,005	397,800	—	397,800
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,575	80	—	479	3,136	(3,136)	—
計	197,117	173,545	20,787	9,485	400,936	(3,136)	397,800
セグメント利益	16,538	1,369	284	510	18,704	16	18,720

(注) 1. セグメント利益の調整額 16百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	シール事業	電子機器 部品事業	ロール事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	212,095	191,126	21,451	8,658	433,331	—	433,331
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,558	11	—	432	3,002	(3,002)	—
計	214,653	191,138	21,451	9,090	436,333	(3,002)	433,331
セグメント利益又は 損失(△)	20,835	△2,412	1,461	615	20,500	34	20,534

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 34百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。